



2021年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月11日

上場会社名 株式会社北洋銀行 上場取引所 東 札
 コード番号 8524 URL <https://www.hokuyobank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 安田 光春
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営企画部長 (氏名) 野際 斉 (TEL) 011-261-1311
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月8日
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満、小数点第1位未満切捨て）

1. 2021年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

（1）連結経営成績（％表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期中間期	68,086	△0.9	9,946	31.1	6,522	28.6
2020年3月期中間期	68,727	△1.1	7,583	△23.2	5,068	△27.7

（注）包括利益 2021年3月期中間期 31,522百万円（157.2%） 2020年3月期中間期 12,253百万円（-%）

	1株当たり中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり中間純利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期中間期	16	77	16	76
2020年3月期中間期	12	97	12	96

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2021年3月期中間期	11,259,287		438,864		3.8	
2020年3月期	9,988,041		409,476		4.0	

（参考）自己資本 2021年3月期中間期 434,349百万円 2020年3月期 405,720百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分）を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2020年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2021年3月期	—	5.00			
2021年3月期（予想）			—	5.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	130,100	△5.7	13,000	2.1	8,300	9.7	円 銭 21.36

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期中間期	399,060,179株	2020年3月期	399,060,179株
② 期末自己株式数	2021年3月期中間期	10,832,414株	2020年3月期	9,874,462株
③ 期中平均株式数（中間期）	2021年3月期中間期	388,867,930株	2020年3月期中間期	390,726,359株

(個別業績の概要)

1. 2021年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期中間期	52,939	△3.6	9,551	20.7	6,659	15.5
2020年3月期中間期	54,969	△0.8	7,907	△17.3	5,765	△17.1

	1株当たり中間純利益
	円 銭
2021年3月期中間期	17.12
2020年3月期中間期	14.75

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期中間期	11,227,973		422,330			3.7
2020年3月期	9,962,798		394,431			3.9

(参考) 自己資本 2021年3月期中間期 422,246百万円 2020年3月期 394,347百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,700	△9.2	12,600	△0.2	8,500	2.1	21.87

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(追加情報)	8
3. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12

※2021年3月期 第2四半期決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当中間期における連結経営成績は、経常収益が680億円と前中間期比6億円減少いたしました。経常費用は581億円と前中間期比30億円減少いたしました。経常収益から経常費用を差し引いた経常利益は99億円と前中間期比23億円増加となり、親会社株主に帰属する中間純利益は65億円と同14億円増加いたしました。

なお、当中間期のセグメントの業績につきましては、銀行業の経常収益が529億円と前中間期比20億円減少しました。一方、経常費用が433億円と前中間期比36億円減少したことから、経常利益は95億円と同16億円増加いたしました。また、リース業の経常収益は148億円と前中間期比7億円増加し、経常利益は4億円と同2億円増加いたしました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当中間期末の財政状態につきましては、貸出金は7兆1,033億円と前年度末比4,442億円増加いたしました。預金及び譲渡性預金は9兆7,453億円と前年度末比8,134億円増加いたしました。有価証券は1兆3,749億円と前年度末比775億円増加いたしました。

これらの結果、当中間期末の総資産は11兆2,592億円と前年度末比1兆2,712億円増加し、負債は10兆8,204億円と同1兆2,418億円増加いたしました。また、純資産は、4,388億円と前年度末比293億円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の業績予想につきましては、2020年5月12日に公表いたしました業績予想から変更ありません。当中間期の業績予想につきましては、2020年10月30日に公表のとおり上方修正しておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響による信用コストの増加など、依然として不透明な要因があることから、通期の業績予想値は据え置きといたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当中間連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,652,447	2,398,884
コールローン及び買入手形	1,101	20,563
買入金銭債権	13,775	9,836
商品有価証券	4,275	3,999
有価証券	1,297,414	1,374,917
貸出金	6,659,161	7,103,399
外国為替	7,682	6,730
リース債権及びリース投資資産	53,128	53,848
その他資産	193,230	175,301
有形固定資産	80,924	78,938
無形固定資産	6,490	5,868
繰延税金資産	723	580
支払承諾見返	50,290	59,719
貸倒引当金	△32,604	△33,302
資産の部合計	9,988,041	11,259,287
負債の部		
預金	8,855,838	9,391,682
譲渡性預金	75,996	353,617
売現先勘定	3,875	9,605
債券貸借取引受入担保金	1,136	63,366
借入金	484,200	849,430
外国為替	142	100
その他負債	81,105	56,838
賞与引当金	1,604	1,688
株式給付引当金	93	127
退職給付に係る負債	636	509
睡眠預金払戻損失引当金	2,330	2,106
ポイント引当金	450	642
特別法上の引当金	19	19
繰延税金負債	18,655	28,805
再評価に係る繰延税金負債	2,188	2,160
支払承諾	50,290	59,719
負債の部合計	9,578,564	10,820,422
純資産の部		
資本金	121,101	121,101
資本剰余金	74,741	74,741
利益剰余金	148,186	152,867
自己株式	△2,927	△3,153
株主資本合計	341,101	345,556
その他有価証券評価差額金	60,515	84,606
土地再評価差額金	4,395	4,331
退職給付に係る調整累計額	△291	△145
その他の包括利益累計額合計	64,619	88,792
新株予約権	84	84
非支配株主持分	3,672	4,431
純資産の部合計	409,476	438,864
負債及び純資産の部合計	9,988,041	11,259,287

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
経常収益	68,727	68,086
資金運用収益	34,167	33,306
(うち貸出金利息)	28,989	28,933
(うち有価証券利息配当金)	4,866	4,013
役務取引等収益	14,425	13,846
その他業務収益	17,212	16,619
その他経常収益	2,923	4,314
経常費用	61,144	58,139
資金調達費用	1,031	975
(うち預金利息)	183	133
役務取引等費用	6,247	6,324
その他業務費用	13,463	14,422
営業経費	35,665	34,684
その他経常費用	4,736	1,733
経常利益	7,583	9,946
特別利益	1,434	39
固定資産処分益	1,434	37
負ののれん発生益	—	2
特別損失	189	520
固定資産処分損	112	200
減損損失	76	318
段階取得に係る差損	—	1
税金等調整前中間純利益	8,828	9,465
法人税、住民税及び事業税	4,169	3,425
法人税等調整額	△568	△628
法人税等合計	3,601	2,797
中間純利益	5,227	6,668
非支配株主に帰属する中間純利益	158	146
親会社株主に帰属する中間純利益	5,068	6,522

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
中間純利益	5,227	6,668
その他の包括利益	7,026	24,853
その他有価証券評価差額金	6,962	24,708
退職給付に係る調整額	63	145
中間包括利益	12,253	31,522
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	11,872	30,759
非支配株主に係る中間包括利益	380	762

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	121,101	72,485	143,718	△1,260	336,044
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,981		△1,981
親会社株主に帰属する中間純利益			5,068		5,068
自己株式の取得				△1,710	△1,710
自己株式の処分		4		43	47
連結子会社に対する持分変動に伴う資本剰余金の増減		2,252			2,252
土地再評価差額金の取崩			857		857
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	2,256	3,943	△1,666	4,533
当中間期末残高	121,101	74,741	147,662	△2,927	340,577

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	74,151	5,229	△127	79,253	106	5,657	421,061
当中間期変動額							
剰余金の配当							△1,981
親会社株主に帰属する中間純利益							5,068
自己株式の取得							△1,710
自己株式の処分							47
連結子会社に対する持分変動に伴う資本剰余金の増減							2,252
土地再評価差額金の取崩							857
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	6,741	△857	63	5,947	△22	△1,871	4,053
当中間期変動額合計	6,741	△857	63	5,947	△22	△1,871	8,586
当中間期末残高	80,892	4,371	△63	85,200	84	3,786	429,648

当中間連結会計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	121,101	74,741	148,186	△2,927	341,101
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,947		△1,947
親会社株主に帰属する中間純利益			6,522		6,522
自己株式の取得				△228	△228
自己株式の処分				2	2
連結範囲の変動			42		42
土地再評価差額金の取崩			64		64
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	－	4,681	△225	4,455
当中間期末残高	121,101	74,741	152,867	△3,153	345,556

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	60,515	4,395	△291	64,619	84	3,672	409,476
当中間期変動額							
剰余金の配当							△1,947
親会社株主に帰属する中間純利益							6,522
自己株式の取得							△228
自己株式の処分							2
連結範囲の変動							42
土地再評価差額金の取崩							64
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	24,091	△64	145	24,172		759	24,932
当中間期変動額合計	24,091	△64	145	24,172	－	759	29,388
当中間期末残高	84,606	4,331	△145	88,792	84	4,431	438,864

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響は、今後一定期間継続すると想定しております。これにより、貸出金等の信用リスクに一定の影響があると認識しておりますが、国や地方公共団体の経済対策や金融支援等により与信費用への影響は限定的との仮定において貸倒引当金を算定しております。

ただし、新型コロナウイルス感染症の状況や経済環境に大幅な変化等が生じた場合には、当該貸倒引当金が増減する可能性があります。

なお、当中間連結会計期間において、当該仮定について重要な変更はありません。

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当中間会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,651,806	2,397,629
コールローン	1,101	20,563
買入金銭債権	13,775	9,836
商品有価証券	4,275	3,999
有価証券	1,298,086	1,374,049
貸出金	6,718,936	7,161,686
外国為替	7,682	6,730
その他資産	155,610	136,360
その他の資産	155,610	136,360
有形固定資産	79,934	77,960
無形固定資産	6,392	5,797
前払年金費用	99	—
支払承諾見返	50,290	59,719
貸倒引当金	△25,192	△26,361
資産の部合計	9,962,798	11,227,973
負債の部		
預金	8,864,762	9,399,028
譲渡性預金	87,350	364,971
売現先勘定	3,875	9,605
債券貸借取引受入担保金	1,136	63,366
借入金	474,890	838,819
外国為替	142	100
その他負債	61,503	36,145
未払法人税等	3,868	3,201
リース債務	4,356	4,047
その他の負債	53,279	28,896
賞与引当金	1,398	1,480
株式給付引当金	93	127
退職給付引当金	33	15
睡眠預金払戻損失引当金	2,330	2,106
ポイント引当金	443	635
繰延税金負債	17,926	27,359
再評価に係る繰延税金負債	2,188	2,160
支払承諾	50,290	59,719
負債の部合計	9,568,366	10,805,642

（単位：百万円）

	前事業年度 (2020年3月31日)	当中間会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
資本金	121,101	121,101
資本剰余金	50,005	50,005
資本準備金	50,001	50,001
その他資本剰余金	4	4
利益剰余金	162,678	167,454
利益準備金	6,440	6,829
その他利益剰余金	156,238	160,624
固定資産圧縮積立金	1,042	1,042
繰越利益剰余金	155,195	159,582
自己株式	△2,932	△3,158
株主資本合計	330,852	335,402
その他有価証券評価差額金	59,099	82,512
土地再評価差額金	4,395	4,331
評価・換算差額等合計	63,495	86,844
新株予約権	84	84
純資産の部合計	394,431	422,330
負債及び純資産の部合計	9,962,798	11,227,973

(2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当中間会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
経常収益	54,969	52,939
資金運用収益	34,704	34,007
(うち貸出金利息)	29,078	29,054
(うち有価証券利息配当金)	5,315	4,594
役務取引等収益	13,528	12,742
その他業務収益	3,512	1,862
その他経常収益	3,223	4,326
経常費用	47,062	43,387
資金調達費用	1,013	958
(うち預金利息)	183	133
役務取引等費用	7,427	6,956
その他業務費用	548	846
営業経費	34,116	33,168
その他経常費用	3,956	1,457
経常利益	7,907	9,551
特別利益	1,434	37
特別損失	189	518
税引前中間純利益	9,152	9,070
法人税、住民税及び事業税	3,874	3,176
法人税等調整額	△486	△765
法人税等合計	3,387	2,411
中間純利益	5,765	6,659

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					固定資産 圧縮積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	121,101	50,001	—	50,001	5,654	1,042	150,757	157,453
当中間期変動額								
剰余金の配当					396		△2,378	△1,981
中間純利益							5,765	5,765
自己株式の取得								
自己株式の処分			4	4				
土地再評価差額金の取崩							857	857
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）								
当中間期変動額合計	—	—	4	4	396	—	4,244	4,641
当中間期末残高	121,101	50,001	4	50,005	6,050	1,042	155,001	162,094

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△1,265	327,290	72,853	5,229	78,082	106	405,478
当中間期変動額							
剰余金の配当		△1,981					△1,981
中間純利益		5,765					5,765
自己株式の取得	△1,710	△1,710					△1,710
自己株式の処分	43	47					47
土地再評価差額金の取崩		857					857
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）			6,520	△857	5,662	△22	5,640
当中間期変動額合計	△1,666	2,978	6,520	△857	5,662	△22	8,619
当中間期末残高	△2,932	330,268	79,373	4,371	83,745	84	414,097

当中間会計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		固定資産 圧縮積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	121,101	50,001	4	50,005	6,440	1,042	155,195	162,678
当中間期変動額								
剰余金の配当					389		△2,337	△1,947
中間純利益							6,659	6,659
自己株式の取得								
自己株式の処分								
土地再評価差額金の 取崩							64	64
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	—	—	—	—	389	—	4,386	4,776
当中間期末残高	121,101	50,001	4	50,005	6,829	1,042	159,582	167,454

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価 差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△2,932	330,852	59,099	4,395	63,495	84	394,431
当中間期変動額							
剰余金の配当		△1,947					△1,947
中間純利益		6,659					6,659
自己株式の取得	△228	△228					△228
自己株式の処分	2	2					2
土地再評価差額金の 取崩		64					64
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			23,413	△64	23,349		23,349
当中間期変動額合計	△225	4,550	23,413	△64	23,349	—	27,899
当中間期末残高	△3,158	335,402	82,512	4,331	86,844	84	422,330

2021年3月期

第 2 四 半 期 決 算 説 明 資 料

株式会社 北 洋 銀 行

<目 次>

I.	2021年3月期第2四半期決算の概要	P 1
II.	資料編	P 8
1.	第2四半期決算の概況	P 8
(1)	損益状況	【単体・連結】 P 8
(2)	有価証券関係損益	【単体】 P 10
(3)	主要勘定残高	【単体】 P 10
(4)	預り資産等残高	【単体】 P 10
(5)	預金者別預金残高	【単体】 P 10
(6)	利鞘	【単体】 P 11
(7)	コアOHR	【単体】 P 11
(8)	ROE	【単体】 P 11
(9)	従業員数・拠点数	【単体】 P 11
(10)	自己資本比率	【単体・連結】 P 12
(11)	繰延税金資産	【単体】 P 13
(12)	有価証券の評価損益	【単体・連結】 P 13
2.	貸出金等の状況	P 14
(1)	リスク管理債権の状況	【単体・連結】 P 14
(2)	貸倒引当金の状況	【単体・連結】 P 15
(3)	金融再生法に基づく開示債権	【単体】 P 15
(4)	金融再生法に基づく開示債権の保全状況	【単体】 P 15
(5)	不良債権最終処理額	【単体】 P 16
(6)	開示債権の状況	【単体】 P 16
(7)	業種別貸出金残高	【単体】 P 17
(8)	個人向けローン残高・中小企業等貸出金	【単体】 P 17

I. 2021年3月期第2四半期決算の概要

1. 要点【単体】

- 前年比 コア業務純益は、資金利益や役員取引等利益の減少により、幅広い経費の削減を進めたものの減益となりました。経常利益、中間純利益は、市況回復による株式売却など、有価証券の入替に伴う有価証券関係損益の増加を主因に増益となりました。
- 業績予想比 計画を上回る物件費の削減や有価証券関係損益の増加に加え、コロナ関連融資の取組みにより貸出金利息が計画を上回ったことなどから、コア業務純益、経常利益、当期純利益はともに業績予想を上回りました。

(単位：億円)

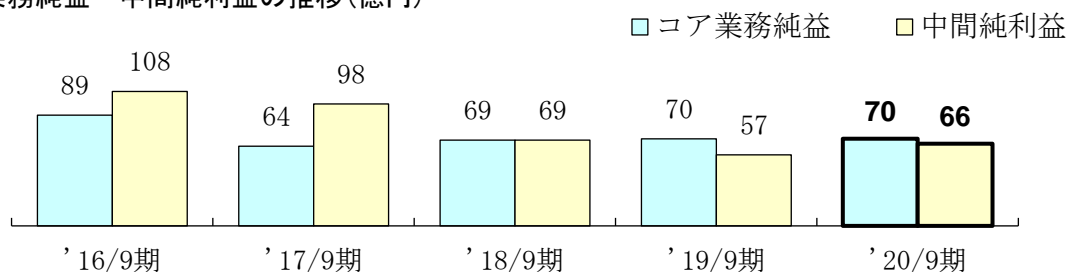
	2019/9期	2020/9期	前年比	当初業績予想 (2020.5.12公表)	当初業績予想比
コア業務粗利益	411	399	△11	394	5
コア業務純益	70	70	△0	58	12
経常利益	79	95	16	61	34
中間純利益	57	66	8	41	25
資金量平残	87,758	94,810	7,051		
貸出金平残	65,984	69,575	3,590		
自己資本比率(%) (期末時点)	12.47%	12.35%	△0.12%		
ROE (%)	2.80%	3.25%	0.45%		

(注) 資金量 = 預金 + 譲渡性預金

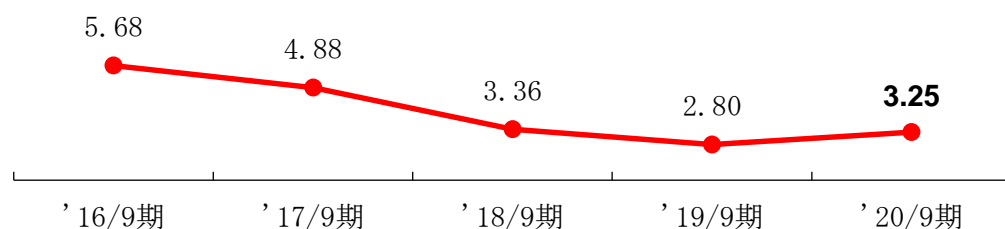
$$ROE = \frac{\text{中間純利益} \times 365 \div \text{期中日数}}{(\text{前期末純資産} \div 2 + \text{当期末純資産} \div 2)}$$

※新株予約権を除く

○コア業務純益・中間純利益の推移(億円)



○ROEの推移(%)



2. 収益

- コア業務粗利益は、利回り低下による有価証券利息配当金の減少から資金利益が減少したことや、コロナ禍での対面取引の制約などにより役務取引等利益が減少したことを主因として、前年比 11 億円の減少となりました。
- コア業務純益は、店舗運営の効率化による店舗関連費用の縮減など、幅広い物件費の削減を進めたものの減益となりました。一方、経常利益、中間純利益は、市況回復による株式売却など有価証券関係損益の増加から、前年比でそれぞれ 16 億円、8 億円の増益となりました。

【単体】

(単位：億円)

	2019/9期	2020/9期	前年比
コア業務粗利益	411	399	△11
資金利益	336	330	△6
役務取引等利益	61	57	△3
その他業務利益	13	11	△1
経費（除く臨時処理分）（△）	340	329	△10
（コアOHR）（%）	(82.74%)	(82.37%)	(△0.37%)
人件費	141	138	△2
物件費	174	166	△8
税金	24	23	△0
コア業務純益	70	70	△0
除く投資信託解約損益	70	70	△0
貸倒償却引当費用（△）	△2	13	15
有価証券関係損益	△8	31	40
その他臨時損益	14	6	△8
経常利益	79	95	16
中間純利益	57	66	8
実質業務純益	87	69	△18

(注) その他業務利益は国債等債券関係損益を含みません。
 実質業務純益＝コア業務純益＋国債等債券関係損益

【連結】

(単位：億円)

	2019/9期	2020/9期	前年比
連結コア粗利益	434	421	△12
経常利益	75	99	23
親会社株主に帰属する中間純利益	50	65	14
連結コア業務純益	78	77	△1
除く投資信託解約損益	78	77	△1
連結実質業務純益	94	76	△18

(注) 連結コア粗利益＝資金利益＋役務取引等利益＋その他業務利益（その他業務利益は国債等債券関係損益を含みません）
 連結コア業務純益＝連結コア粗利益－経費（除く臨時処理分）、連結実質業務純益＝連結コア業務純益＋国債等債券関係損益

3. 資金・貸出金【単体】

(1) 資金量

- 資金量は、平残で前年比 7,051 億円増加（年率+8.0%）、末残は前年比 1 兆 498 億円増加（年率+12.0%）しました。先行き不透明な中、資金繰りに備えた事業性資金の滞留や定額給付金の影響などから、すべてのセクターで伸長しました。
- 預り資産残高は、コロナ禍による対面取引の制約などから投資信託を中心に販売額が減少し、前年比 235 億円減少しました。

【平残】

(単位：億円)

	2019/9期	2020/9期	前年比	年率(%)
資金量	87,758	94,810	7,051	8.0%
(利回り) (%)	(0.00%)	(0.00%)	(△0.00%)	-
法人預金	24,160	26,856	2,696	11.1%
個人預金	57,207	60,387	3,180	5.5%
地方公共団体・金融預金	6,390	7,565	1,174	18.3%

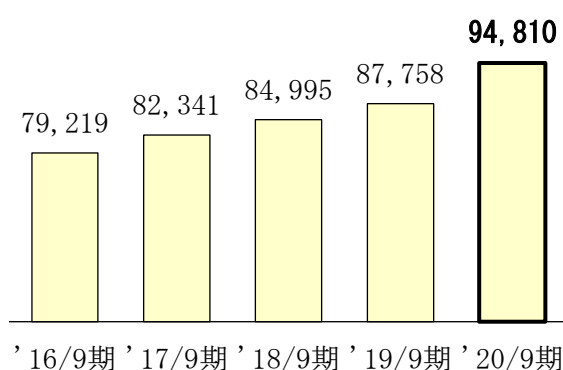
【末残】

(単位：億円)

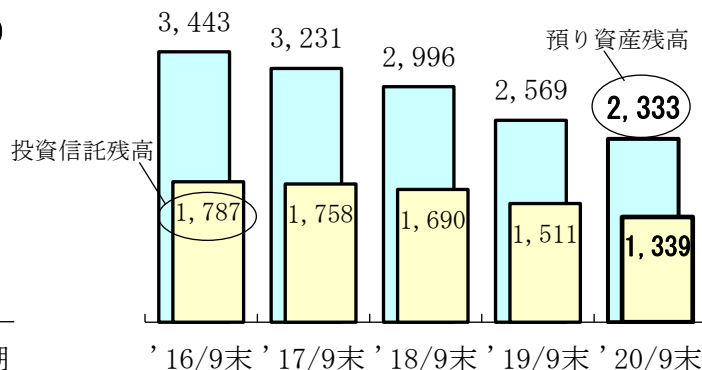
	2019/9末	2020/9末	前年比	年率(%)
資金量	87,141	97,640	10,498	12.0%
預り資産	2,569	2,333	△235	△9.1%
公共債保護預り	1,057	993	△64	△6.0%
投資信託	1,511	1,339	△171	△11.3%
計	89,710	99,973	10,262	11.4%

(注) 預り資産 = 公共債保護預り + 投資信託
投資信託は時価による表示としています。

○ 資金量平残の推移 (億円)



○ 預り資産・投資信託残高の推移 (億円)



(2)貸出金

- 貸出金は、コロナ関連融資の取組みを主因として、平残で前年比3,590億円増加（年率+5.4%）、末残は前年比5,414億円増加（年率+8.1%）しました。セクター別では、平残・末残ともに、すべてのセクターで前年を上回りました。
- 中小企業等貸出金の末残は、コロナ関連融資の伸長や住宅ローンの増加を主因として、前年比3,125億円増加（年率8.4%）しました。
- 貸出金利回りは、引続き低金利政策の長期化の影響などから、前年比0.04%ポイント低下しました。

【平残】

(単位：億円)

	2019/9期	2020/9期	前年比	年率(%)
貸出金	65,984	69,575	3,590	5.4%
(利回り) (%)	(0.87%)	(0.83%)	(△0.04%)	-
事業者	26,844	28,790	1,946	7.2%
個人	18,325	18,998	672	3.6%
住宅ローン	16,951	17,659	708	4.1%
コンシューマーファイナンス	1,374	1,338	△35	△2.5%
地方公共団体等	20,814	21,786	971	4.6%

(注) 住宅ローンはアパートローンを含みます。コンシューマーファイナンスはマイカーローン、カードローンなどの総称です。

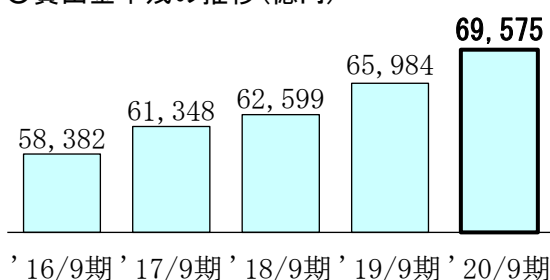
【末残】

(単位：億円)

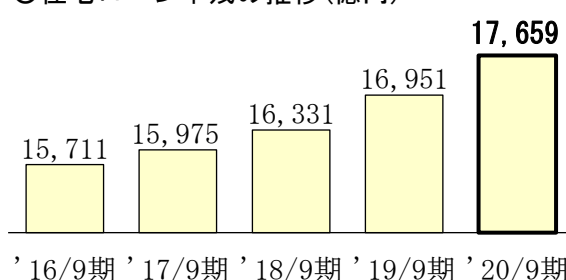
	2019/9末	2020/9末	前年比	年率(%)
貸出金	66,202	71,616	5,414	8.1%
事業者	27,289	30,094	2,804	10.2%
個人	18,560	19,126	566	3.0%
地方公共団体等	20,352	22,395	2,043	10.0%
中小企業等貸出金	36,774	39,899	3,125	8.4%
北海道内向け貸出金	53,518	56,537	3,018	5.6%

(注) 中小企業等 = 資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品貸貸業等は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし、卸売業、物品貸貸業等は100人、小売業、飲食業は50人）以下の企業および個人
末残、平残とも地方公共団体等は国及び土地開発公社向けを含みます。

○貸出金平残の推移(億円)



○住宅ローン平残の推移(億円)



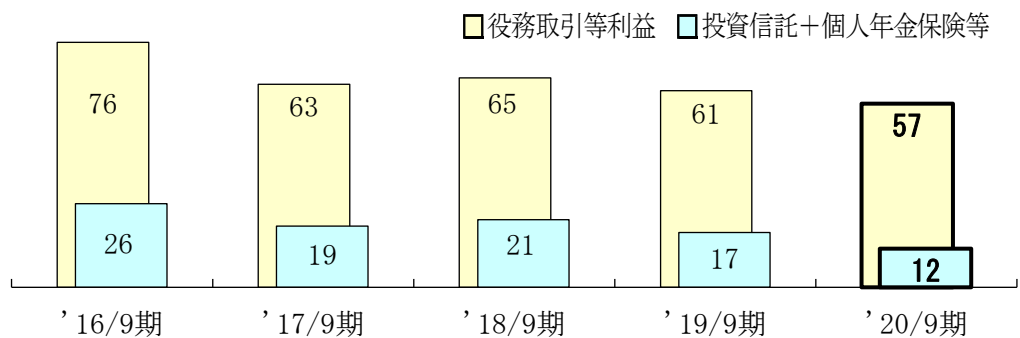
4. 役務利益【単体】

- 役務取引等収益は、コロナ禍による対面取引の制約や保険商品の利率低下などにより、投資信託および個人年金保険等の手数料が減少したことを主因として、前年比 7 億円減少しました。
- 役務取引等費用は、住宅ローン残高の増加に伴い団信保険料が増加したものの、ローン保証料率の見直しに伴う保証料の減少を主因として、前年比 4 億円減少しました。
- 以上の結果、役務取引等利益は前年比 3 億円減少しました。

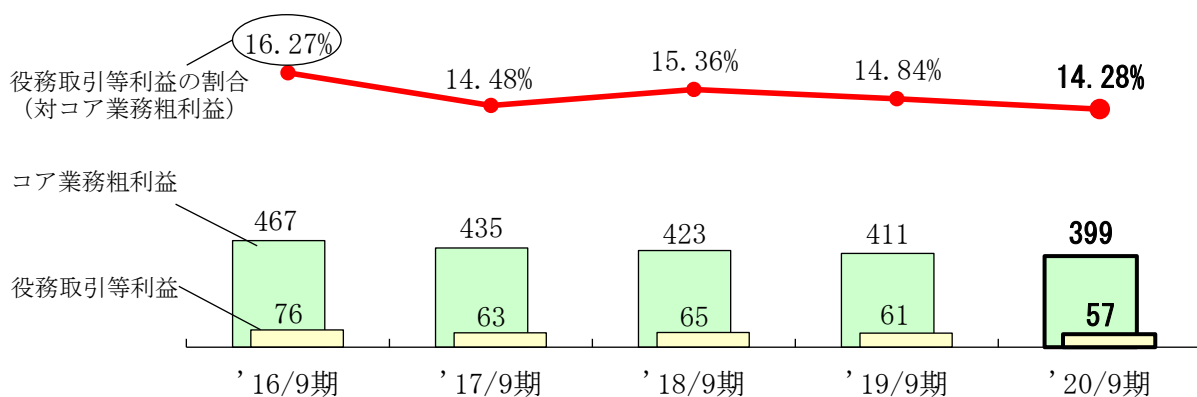
(単位：億円)

	2019/9期	2020/9期	前年比
役務取引等収益	135	127	△7
うち受入為替手数料	39	40	0
うち投資信託	6	5	△1
うち個人年金保険等	10	6	△4
役務取引等費用	74	69	△4
うち団信保険料	32	33	1
うち保証料	24	19	△5
役務取引等利益	61	57	△3

○ 役務取引等利益の推移 (億円)



○ コア業務粗利益と役務取引等利益の推移 (億円)



5. 有価証券【単体】

- 取得原価は、長期国債の購入により前期末比 425 億円増加しました。
- 評価損益は、市況回復の影響による株式の評価益増加を主因として、前期末比 335 億円増加しました。
- 円債デュレーションは、20 年債含む長期国債の購入により 7.18 年に伸びました。

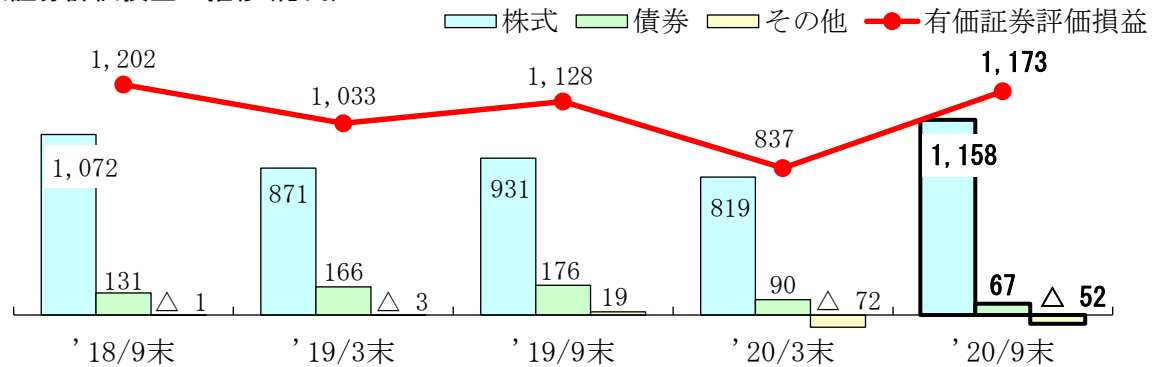
有価証券の内訳

(単位：億円)

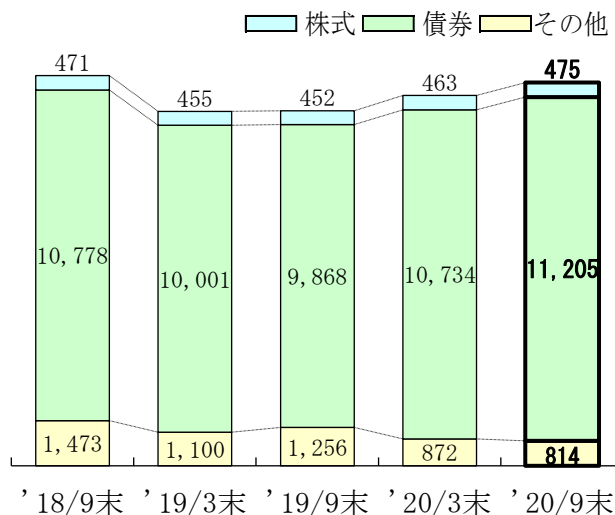
	2020/3 末		2020/9 末		前期末比	
	取得原価	評価損益	取得原価	評価損益	取得原価	評価損益
株式	463	819	475	1,158	11	339
債券	10,734	90	11,205	67	470	△23
その他	872	△72	814	△52	△57	19
合計	12,069	837	12,494	1,173	425	335
日経平均株価 (円)	18,917		23,185		4,268	
新発 10 年国債利回り (%)	0.005%		0.015%		0.010%	

(注) 商品有価証券、投資事業有限責任組合は除きます。

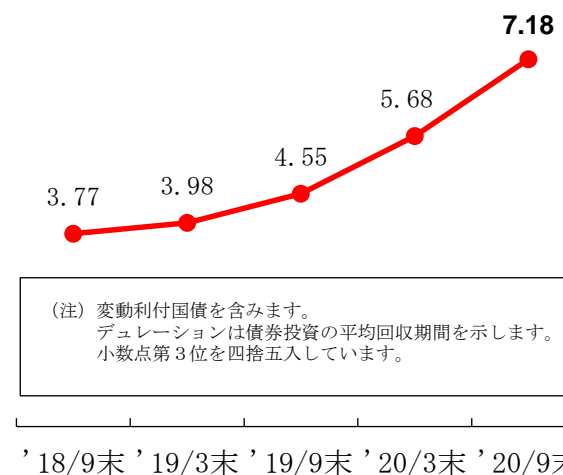
○有価証券評価損益の推移(億円)



○有価証券取得原価の推移(億円)



○円債デュレーション推移(年)



(注) 変動利付国債を含みます。
デュレーションは債券投資の平均回収期間を示します。
小数点第3位を四捨五入しています。

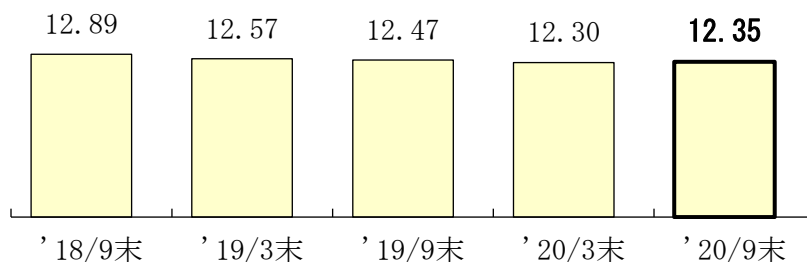
6. 自己資本比率（国内基準）

（単位：億円）

	【単体】			【連結】		
	2019/9末	2020/9末	前年比	2019/9末	2020/9末	前年比
自己資本比率(%)	12.47%	12.35%	△0.12%	12.78%	12.65%	△0.13%
自己資本	3,437	3,438	0	3,607	3,601	△5
リスク・アセット等	27,563	27,840	276	28,205	28,451	246

（注）基礎的内部格付手法により算出しています。

○自己資本比率【単体】の推移(%)



■自己資本比率は、貸出金の積上げに伴うリスク・アセット等の増加により、単体、連結とも前年比低下しましたが、引続き高い水準を維持しています。

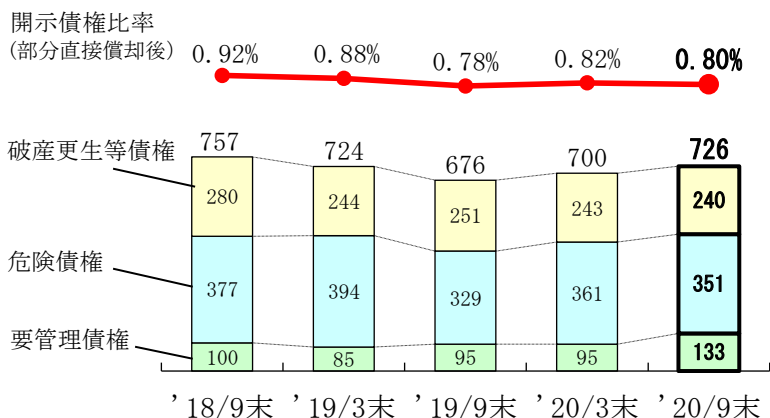
7. 金融再生法開示債権【単体】

（単位：億円）

	2019/9末	2020/9末	前年比
破産更生等債権	251	240	△10
危険債権	329	351	21
要管理債権	95	133	38
金融再生法開示債権	676	726	49
（開示債権比率）	（0.99%）	（0.98%）	（△0.01%）
部分直接償却後（※）	0.78%	0.80%	0.02%

（※）部分直接償却は未実施ですが、参考として実施後の計数を記載しています。

○開示債権の推移(億円)



■開示債権の金額は、貸出金の増加により微増となりましたが、企業倒産が引続き落ち着いていることなどから、低水準を維持しています。

■開示債権比率も0.80%と、全国の地域銀行の平均的水準を大きく下回っており、高い健全性を確保しています。

II. 資料編

1. 第2四半期決算の概況

(1) 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

	2019/9 期	2020/9 期	前年比
業務粗利益	42,756	39,850	△2,906
除く国債等債券関係損益	41,105	39,979	△1,126
国内業務粗利益	41,913	39,426	△2,487
資金利益	33,411	32,866	△545
役務取引等利益	6,009	5,712	△297
その他業務利益	2,492	847	△1,645
うち国債等債券関係損益	1,461	△128	△1,589
国際業務粗利益	842	424	△418
資金利益	279	182	△97
役務取引等利益	91	73	△18
その他業務利益	471	168	△303
うち国債等債券関係損益	189	—	△189
経費（除く臨時処理分）	△ 34,013	32,934	△1,079
人件費	△ 14,138	13,890	△248
物件費	△ 17,467	16,645	△822
税金	△ 2,408	2,398	△10
実質業務純益（注1）	8,742	6,916	△1,826
コア業務純益（注2）	7,091	7,044	△47
除く投資信託解約損益	7,091	7,044	△47
一般貸倒引当金繰入額	① △ (△534)	697	(1,231)
業務純益（注3）	8,742	6,219	△2,523
うち国債等債券関係損益	1,651	△128	△1,779
臨時損益	△835	3,332	4,167
貸倒損失額	② △ 124	605	481
貸出金償却	△ 0	0	△0
個別貸倒引当金繰入額	△ (178)	491	(313)
債権売却損	△ 0	0	0
その他	△ 123	113	△10
貸倒引当金戻入益	③ 355	—	△355
償却債権取立益	④ 0	—	△0
株式等関係損益	△2,506	3,317	5,823
その他臨時損益	1,439	620	△819
経常利益	7,907	9,551	1,644
特別損益	1,245	△480	△1,725
うち固定資産処分損益	1,322	△162	△1,484
うち減損損失	△ 76	318	242
税引前中間純利益	9,152	9,070	△82
法人税、住民税及び事業税	△ 3,874	3,176	△698
法人税等調整額	△ △486	△765	△279
中間純利益	5,765	6,659	894
貸倒償却引当費用	①+②-③-④ △ △231	1,302	1,533

(注) 1. 実質業務純益＝業務粗利益－経費（除く臨時処理分）

2. コア業務純益＝業務粗利益（除く国債等債券関係損益）－経費（除く臨時処理分）

3. 業務純益＝業務粗利益－経費（除く臨時処理分）－一般貸倒引当金繰入額

【連結】

(単位：百万円)

	2019/9 期	2020/9 期	前年比
連結粗利益(注1)	45,063	42,049	△3,014
除く国債等債券関係損益	43,412	42,178	△1,234
資金利益	33,135	32,331	△804
役務取引等利益	8,178	7,521	△657
その他業務利益	3,748	2,197	△1,551
うち国債等債券関係損益	1,651	△128	△1,779
営業経費	△35,665	34,684	△981
その他経常損益	△1,813	2,580	4,393
貸倒償却引当費用	△611	1,507	896
貸出金償却	△24	14	△10
個別貸倒引当金繰入額	△1,225	762	△463
債権売却損	△3	58	55
その他	△123	113	△10
一般貸倒引当金繰入額	△765	559	1,324
貸倒引当金戻入益	—	—	—
償却債権取立益	0	0	△0
株式等関係損益	△2,650	3,321	5,971
その他の経常損益	1,448	767	△681
経常利益	7,583	9,946	2,363
特別損益	1,244	△481	△1,725
税金等調整前中間純利益	8,828	9,465	637
法人税、住民税及び事業税	△4,169	3,425	△744
法人税等調整額	△568	△628	△60
非支配株主に帰属する中間純利益	△158	146	△12
親会社株主に帰属する中間純利益	5,068	6,522	1,454
連結実質業務純益(注2)	9,499	7,600	△1,899
連結業務純益(注3)	10,264	7,041	△3,223
連結コア業務純益(注4)	7,848	7,729	△119
除く投資信託解約損益	7,848	7,729	△119

(注) 1. 連結粗利益 = [資金運用収益 - (資金調達費用 - 金銭の信託運用見合費用)]
+ [役務取引等収益 - 役務取引等費用] + [その他業務収益 - その他業務費用]

2. 連結実質業務純益 = 連結粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

3. 連結業務純益 = 連結粗利益 - 経費(除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額

4. 連結コア業務純益 = 連結粗利益(除く国債等債券関係損益) - 経費(除く臨時処理分)

(連結対象会社数)

(単位：社)

	2019/9 期	2020/9 期	前年比
連結子会社数	5	6	1
持分法適用会社数	—	—	—

(注) 2020/9期から北海道共創パートナーズを連結子会社としています。

(2) 有価証券関係損益

【単体】

(単位：百万円)

	2019/9 期	2020/9 期	前年比
国債等債券関係損益 ①	1,651	△128	△1,779
売却益	2,191	494	△1,697
償還益	—	215	215
売却損	10	837	827
償還損	—	—	—
償却	529	0	△529
株式等関係損益 ②	△2,506	3,317	5,823
売却益	372	3,414	3,042
売却損	83	3	△80
償却	2,796	93	△2,703
有価証券関係損益計 ①+②	△855	3,189	4,044

(3) 主要勘定残高

【単体】

(単位：百万円)

	2019/9 期	2020/9 期	前年比	2020/3 期
未残				
資金量	8,714,192	9,764,000	1,049,808	8,952,112
貸出金	6,620,238	7,161,686	541,448	6,718,936
有価証券	1,276,951	1,374,049	97,098	1,298,086
平残				
資金量	8,775,853	9,481,026	705,173	8,771,301
貸出金	6,598,455	6,957,526	359,071	6,657,669
有価証券	1,188,428	1,240,699	52,271	1,195,632

(注) 資金量＝預金＋譲渡性預金

(4) 預り資産等残高

【単体】

(単位：百万円)

	2019/9 末	2020/9 末	前年比	2020/3 末
預り資産	256,903	233,318	△23,585	223,118
公共債保護預り	105,790	99,384	△6,406	101,129
投資信託	151,113	133,934	△17,179	121,989
個人年金保険等	709,099	736,627	27,528	723,415

(注) 預り資産＝公共債保護預り＋投資信託

投資信託は時価による表示としています。

個人年金保険等は販売累計額を記載しています。

(5) 預金者別預金残高（含む譲渡性預金）

【単体】

(単位：百万円)

	2019/9 末	2020/9 末	前年比	2020/3 末
個人	5,714,121	6,114,001	399,880	5,842,051
法人	2,448,488	2,840,653	392,165	2,429,168
公金	493,256	752,041	258,785	560,460
金融	58,326	57,303	△1,023	120,432
合計	8,714,192	9,764,000	1,049,808	8,952,112

(6) 利鞘

【単体】

(単位：%)

	全 店				国内業務部門			
	2019/9期	2020/9期	前年比	2020/3期	2019/9期	2020/9期	前年比	2020/3期
資金運用利回 ①	0.82	0.75	△0.07	0.81	0.81	0.75	△0.06	0.80
貸出金利回 ②	0.87	0.83	△0.04	0.87	0.87	0.83	△0.04	0.87
有価証券利回	0.88	0.73	△0.15	0.79	0.87	0.72	△0.15	0.77
資金調達原価 ③	0.75	0.66	△0.09	0.74	0.74	0.65	△0.09	0.72
預金等利回 ④	0.00	0.00	△0.00	0.00	0.00	0.00	△0.00	0.00
外部負債利回	0.41	0.26	△0.15	0.38	0.41	0.26	△0.15	0.38
預貸金レート差 ②-④	0.87	0.83	△0.04	0.87	0.87	0.83	△0.04	0.87
総資金利鞘 ①-③	0.07	0.09	0.02	0.07	0.07	0.10	0.03	0.08

(7) コアOHR

【単体】

(単位：%)

	2019/9 期	2020/9 期	前年比	2020/3 期
コアOHR	82.74	82.37	△0.37	80.59

(注) コアOHR = 経費 (除く臨時処理分) ÷ 業務粗利益 (除く国債等債券関係損益) × 100

(8) ROE

【単体】

(単位：%)

	2019/9 期	2020/9 期	前年比	2020/3 期
業務純益ベース	4.25	3.03	△1.22	5.39
当期純利益ベース	2.80	3.25	0.45	2.08

(注) ROE = $\frac{\text{業務純益 (当期純利益)}}{\text{(期首自己資本+期末自己資本)} \div 2}$

(9) 従業員数・拠点数

【単体】

従業員数 (就業人員)

(単位：人)

	2019/9 末	2020/9 末	前年比	2020/3 末
従業員数	2,883	2,758	△125	2,770

拠点数

(単位：店、カ所)

	2019/9 末	2020/9 末	前年比	2020/3 末
店舗数	171	171	—	171
他海外駐在員事務所	3	3	—	3

(注) 店舗数：出張所を含む有人店舗及び振込専用店舗

(10) 自己資本比率（国内基準）

○自己資本比率は、バーゼルⅢに基づき算出しています。なお、自己資本の構成について、インターネット上の当行ウェブサイト (<https://www.hokuyobank.co.jp/>) にて開示しています。

【単体】

(単位：百万円)

	2019/9 末	2020/9 末	前年比	2020/3 末
① 自己資本比率 ②/⑤	12.47%	12.35%	△0.12%	12.30%
② 自己資本の額 ③-④	343,737	343,828	91	338,709
③ コア資本に係る基礎項目の額	364,397	362,319	△2,078	357,786
④ コア資本に係る調整項目の額	20,660	18,490	△2,170	19,076
⑤ リスク・アセット等の額の合計額	2,756,333	2,784,004	27,671	2,753,577
⑥ 総所要自己資本額	110,253	111,360	1,107	110,143

【連結】

(単位：百万円)

	2019/9 末	2020/9 末	前年比	2020/3 末
① 自己資本比率 ②/⑤	12.78%	12.65%	△0.13%	12.61%
② 自己資本の額 ③-④	360,745	360,156	△589	355,408
③ コア資本に係る基礎項目の額	375,883	373,386	△2,497	368,747
④ コア資本に係る調整項目の額	15,137	13,230	△1,907	13,339
⑤ リスク・アセット等の額の合計額	2,820,563	2,845,197	24,634	2,817,956
⑥ 総所要自己資本額	112,822	113,807	985	112,718

(11) 繰延税金資産<繰延税金資産・負債の発生原因別内訳>

【単体】

(単位：百万円)

	2019/9 末	2020/9 末	前年比	2020/3 末
繰延税金資産合計 ①	7,651	7,896	245	7,158
貸倒引当金	6,790	7,349	559	6,856
有価証券評価損	3,700	3,987	287	4,069
退職給付引当金	1,298	1,332	34	1,297
税務上の繰越欠損	—	—	—	—
その他	4,136	3,949	△187	3,892
評価性引当額	△8,273	△8,723	△450	△8,957
繰延税金負債合計 ②	33,901	35,256	1,355	25,084
その他有価証券評価差額金	33,445	34,800	1,355	24,629
その他	455	455	—	455
繰延税金資産 (△は負債) の純額 ①-②	△26,249	△27,359	△1,110	△17,926

(12) 有価証券の評価損益

① 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法 (評価差額を損益処理)
その他有価証券	時価法 (評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関係会社株式	原価法

② 評価損益

【単体】

(単位：百万円)

	2020/3 末			2020/9 末			
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	2020/3末比	評価益	評価損
その他有価証券	83,718	93,661	9,943	117,307	33,589	126,944	9,636
株式	81,900	82,150	249	115,834	33,934	115,902	67
債券	9,023	10,861	1,838	6,702	△2,321	9,814	3,112
その他	△7,205	650	7,855	△5,229	1,976	1,227	6,456

(注) 「その他有価証券」については、時価評価していますので、評価損益は貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しています。

【連結】

(単位：百万円)

	2020/3 末			2020/9 末			
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	2020/3末比	評価益	評価損
その他有価証券	88,061	98,044	9,983	123,603	35,542	133,266	9,662
株式	86,243	86,533	289	122,130	35,887	122,224	93
債券	9,023	10,861	1,838	6,702	△2,321	9,814	3,112
その他	△7,205	650	7,855	△5,229	1,976	1,227	6,456

2. 貸出金等の状況

○部分直接償却：未実施

※部分直接償却は未実施ですが、参考として実施後の計数も以下の各表で記載しています。

○未収利息不計上基準：自己査定に基づく債務者区分

(1) リスク管理債権の状況

【単体】

(単位：百万円、%)

	2019/9 末	2020/9 末	前年比	2020/3 末
破綻先債権	3,023	2,450	△573	2,260
延滞債権	54,659	56,272	1,613	57,905
3カ月以上延滞債権	47	931	884	561
貸出条件緩和債権	9,533	12,458	2,925	8,996
合 計	67,263	72,112	4,849	69,723
部分直接償却後	53,429	58,580	5,151	56,673
貸出金残高（末残）	6,620,238	7,161,686	541,448	6,718,936

(貸出金残高比)

破綻先債権	0.04	0.03	△0.01	0.03
延滞債権	0.82	0.78	△0.04	0.86
3カ月以上延滞債権	0.00	0.01	0.01	0.00
貸出条件緩和債権	0.14	0.17	0.03	0.13
合 計	1.01	1.00	△0.01	1.03

【連結】

(単位：百万円、%)

	2019/9 末	2020/9 末	前年比	2020/3 末
破綻先債権	4,797	3,723	△1,074	3,407
延滞債権	55,484	56,821	1,337	58,594
3カ月以上延滞債権	52	933	881	565
貸出条件緩和債権	9,535	12,459	2,924	8,998
合 計	69,871	73,938	4,067	71,565
部分直接償却後	54,872	59,549	4,677	57,766
貸出金残高（末残）	6,561,287	7,103,399	542,112	6,659,161

(貸出金残高比)

破綻先債権	0.07	0.05	△0.02	0.05
延滞債権	0.84	0.79	△0.05	0.87
3カ月以上延滞債権	0.00	0.01	0.01	0.00
貸出条件緩和債権	0.14	0.17	0.03	0.13
合 計	1.06	1.04	△0.02	1.07

(2) 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円、%)

	2019/9 末	2020/9 末	前年比	2020/3 末
貸倒引当金	25,426	26,361	935	25,192
一般貸倒引当金	6,937	7,729	792	7,032
個別貸倒引当金	18,489	18,632	143	18,160
引当率	37.80	36.55	△1.25	36.13

(注) 引当率=貸倒引当金÷リスク管理債権×100

【連結】

(単位：百万円、%)

	2019/9 末	2020/9 末	前年比	2020/3 末
貸倒引当金	33,078	33,302	224	32,604
一般貸倒引当金	10,011	10,843	832	10,284
個別貸倒引当金	23,066	22,458	△608	22,320
引当率	47.34	45.04	△2.30	45.55

(注) 引当率=貸倒引当金÷リスク管理債権×100

(3) 金融再生法に基づく開示債権

【単体】

(単位：百万円、%)

	2019/9 末	2020/9 末	前年比	2020/3 末	2020/3 末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	25,172	24,098	△1,074	24,388	△290
危険債権	32,926	35,115	2,189	36,119	△1,004
要管理債権	9,580	13,389	3,809	9,557	3,832
合計 (A)	67,678	72,603	4,925	70,065	2,538
部分直接償却後	53,779	59,010	5,231	56,944	2,066
正常債権	6,755,017	7,289,023	534,006	6,842,875	446,148
総与信額 (B)	6,822,696	7,361,626	538,930	6,912,940	448,686
部分直接償却後	6,808,797	7,348,034	539,237	6,899,819	448,215
開示債権比率	0.99	0.98	△0.01	1.01	△0.03
部分直接償却後	0.78	0.80	0.02	0.82	△0.02

(注) 開示債権比率=(A)÷(B)×100

(4) 金融再生法に基づく開示債権の保全状況 (2020/9 末)

【単体】

(単位：百万円、%)

	担保・保証等	貸倒引当金	引当率	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,315	14,783	100.00	100.00
危険債権	21,948	3,836	29.13	73.42
要管理債権	4,957	1,295	15.37	46.70
合計	36,221	19,915	54.73	77.31

(注) 引当率=貸倒引当金÷(債権額-担保・保証等)×100

保全率=(担保・保証等+貸倒引当金)÷債権額×100

(参考) 開示債権の保全状況の推移

【単体】

(単位：百万円、%)

	2019/9 末	2020/9 末	前年比	2020/3 末	2020/3 末比
保全額	54,170	56,136	1,966	54,990	1,146
担保・保証等	34,639	36,221	1,582	35,876	345
貸倒引当金	19,530	19,915	385	19,113	802
開示債権 合計	67,678	72,603	4,925	70,065	2,538
保全率	80.03	77.31	△2.72	78.48	△1.17
引当率	59.11	54.73	△4.38	55.90	△1.17

(5) 不良債権最終処理額

【単体】

(単位：百万円)

	2019/9 期	2020/9 期	前年比	2020/3 期
債権処理額	312	22	△290	2,930
直接償却額	154	2	△152	517
債権放棄額	—	—	—	—
債権売却額	158	20	△138	2,413

(6) 開示債権の状況 (2020/9 末)

【単体】

(単位：億円、%)

自己査定 与信残高	分類額				金融再生法 開示債権額	担保・ 保証等	貸倒 引当金	引当率	保全率
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類					
破綻先 24 [9]	18 [2]	6	—	—	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 240 [105]	93	147	100.00	100.00
実質破綻先 216 [95]	160 [40]	55	—	—					
破綻懸念先 351	143	116	91	—	危険債権 351	219	38	29.13	73.42
要 注 意 先	要管理先 251	34	217	—	要管理債権 133	49	12	15.37	46.70
	要管理先 以外 4,427	1,378	3,049	—	合計 (A) 726 [590]	362	199	54.73	77.31
正常先 68,344	68,344	—	—	—	正常債権 72,890	※総与信に占める開示債権の比率			
合 計 73,616 [73,480]	70,079 [69,943]	3,445	91	—	総与信 (B) 73,616 [73,480]	開示債権比率 (A/B)		0.98	
						部分直接償却後		0.80	

(注) 1. 破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。

2. 部分直接償却は未実施ですが、参考として [] 内に部分直接償却を実施した場合の計数を記載しています。

(7) 業種別貸出金残高

【単体】

(単位：百万円)

	2019/9 末	2020/9 末	前年比	2020/3 末
貸出金計	6,620,238	7,161,686	541,448	6,718,936
製造業	368,853	415,097	46,244	372,012
農業、林業	30,552	29,982	△570	28,997
漁業	1,582	1,507	△75	1,460
鉱業、採石業、砂利採取業	3,920	4,167	247	3,380
建設業	193,760	238,621	44,861	192,191
電気・ガス・熱供給・水道業	91,765	93,678	1,913	91,722
情報通信業	44,632	45,871	1,239	37,724
運輸業、郵便業	169,195	217,516	48,321	183,190
卸売業、小売業	521,041	573,599	52,558	505,773
金融業、保険業	237,499	220,128	△17,371	246,554
不動産業、物品賃貸業	684,836	676,965	△7,871	672,589
各種サービス業	501,782	600,896	99,114	519,691
地方公共団体等	2,022,777	2,227,093	204,316	2,074,038
その他	1,748,037	1,816,559	68,522	1,789,609

(業種別リスク管理債権)

(単位：百万円)

	2019/9 末	2020/9 末	前年比	2020/3 末
貸出金計	67,263	72,112	4,849	69,723
製造業	7,962	12,461	4,499	12,236
農業、林業	2,384	2,161	△223	2,135
漁業	65	55	△10	60
鉱業、採石業、砂利採取業	10	74	64	10
建設業	5,964	6,127	163	5,736
電気・ガス・熱供給・水道業	438	405	△33	420
情報通信業	282	157	△125	156
運輸業、郵便業	592	2,102	1,510	706
卸売業、小売業	16,412	16,969	557	15,820
金融業、保険業	421	125	△296	148
不動産業、物品賃貸業	8,953	6,245	△2,708	8,406
各種サービス業	11,581	13,241	1,660	11,364
地方公共団体等	—	—	—	—
その他	12,194	11,983	△211	12,519

(8) 個人向けローン残高・中小企業等貸出金

【単体】

(単位：百万円)

	2019/9 末	2020/9 末	前年比	2020/3 末
個人向けローン残高	1,831,696	1,891,429	59,733	1,869,473
住宅ローン残高	1,717,808	1,780,226	62,418	1,755,308
その他ローン残高	113,888	111,203	△2,685	114,165

【単体】

(単位：百万円、%)

	2019/9 末	2020/9 末	前年比	2020/3 末
中小企業等貸出金残高	3,677,423	3,989,972	312,549	3,725,018
貸出金に占める割合	55.54	55.71	0.17	55.44